

令和5年度

学校評価集計結果



勝浦中学校

令和6年2月

1 保護者による学校評価アンケート結果

No.	そう思う・ややそう思うの値は% 計(ポイント)はそう思う×2 + やや思うの値	R4			R5			比較
		そう 思う	やや 思う	計 (ポイント)	そう 思う	やや 思う	計 (ポイント)	増減 ポイント
1	お子さんは、学校生活を楽しんでいる	72	23	167	65	30	159	-8
2	お子さんは、目標をもって学校生活を送っている	32	48	112	37	44	118	6
3	お子さんは、学校の様子について、よく話をする	33	39	105	23	46	91	-14
4	お子さんの学力は、少しずつでも向上している	18	42	78	30	35	96	18
5	お子さんは、適切に読書の時間がとれている	7	14	28	4	18	25	-3
6	お子さんは、家庭でほぼ毎日勉強をしている	20	28	68	14	27	54	-14
7	お子さんは、あいさつがよくできている	37	52	126	44	43	132	6
8	お子さんは、朝ごはんを毎日食べている	74	21	169	80	10	170	1
9	お子さんは、基本的な生活のきまりがきちんと身につけている	24	52	100	30	52	113	13
10	教師がお子さんのことを理解していると感じる	40	48	128	35	63	134	6
11	教師は、生徒の生活や学習の態度について、注意や指導ができている	35	51	121	41	54	136	15
12	教師は、生徒の悩みなどの相談に適切に応じている	30	50	110	27	63	117	7
13	教師は、いじめなどのない楽しい学級づくりや仲間づくりに努めている	42	49	133	37	56	131	-2
14	教師はわかりやすい授業に努めている	27	55	109	23	64	110	1
15	教師は、生徒の学習の成果を公平に評価している	38	53	129	32	64	128	-1
16	学校は、家庭への連絡や情報提供を積極的に行っている	41	46	128	35	50	119	-9
17	学校は、校内の環境美化や施設・設備の整備に積極的に取り組んでいる	48	47	143	42	54	138	-5
18	学校行事は、生徒にとって、楽しくて、充実したものとなっている	58	36	152	51	45	147	-5
19	学校は、いのちの大切さを考える学習や人権学習に力を入れている	37	52	126	32	60	124	-2
20	学校は、地震・津波・不審者など、危機に対応する指導ができている	32	54	118	24	67	115	-3

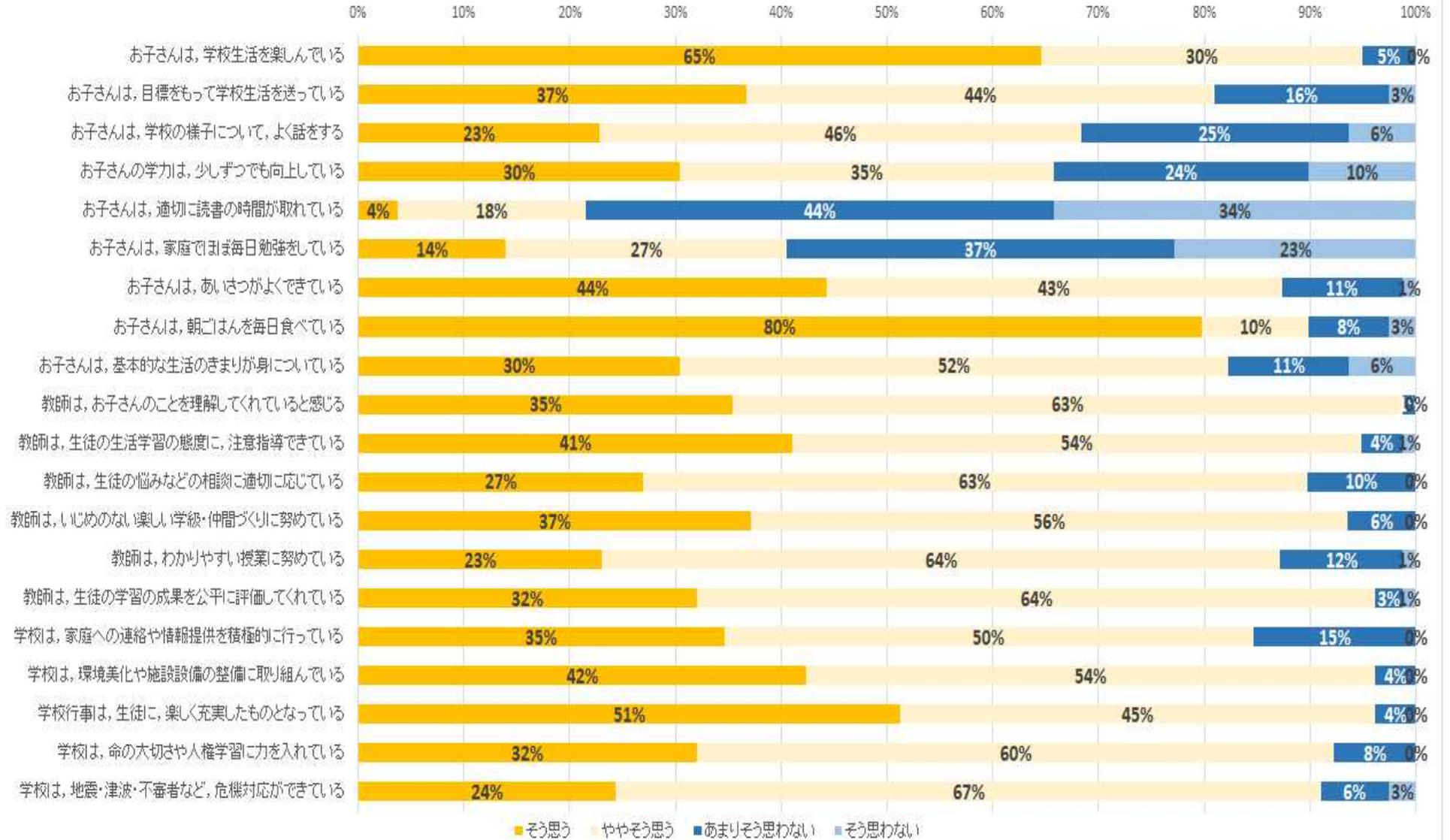
◎よいと思われる点について

- No. 4 昨年度から「わかる授業づくり」を重点項目に、タブレットPCやICT機器の活用機会を増やし授業改善に努めている。生徒の更なる学力向上に向け、学校全体で取り組んでいく。
- No. 9 服装、挨拶、時間や約束を守る等、よくできていると感じる。家庭や地域教育力の高さにも感謝している。反面、掃除や身の回りの整理整頓ができない生徒もいるので、それらの重要性を心に訴えかける指導を続けていく。
- No. 11 我が子を含め、学校全体が落ち着いている様子を、感じ取っていただいと受け止めている。厳しい指導よりも、目配り気配り、常時の声かけを基本とした指導に努めていく。

◎改善の余地がある点について

- No. 3 時間や機会が減少しているのかもしれない。本年度学校の重点目標サブテーマに「期待して登校、満足して下校」を掲げて取り組んだが、生徒が今日学校でこんなことがあったと家族に話したくなる時間を学校で過ごせるよう、授業、生活、部活等見直していく。
- No. 6 昨年度に引き続き、家庭学習の時間が減少している。原因のひとつにスマホやゲームに費やす時間の増加が保健アンケートで明らかになった。宿題の出し方、自主勉ノートの実施など、学校からの働きかけ以外に、家庭でもスマホやゲーム等の使用時間について約束を決めるようお願いする。
- No. 16 学校から様々な「たより」を発行し、情報発信しているが、保護者の方に手渡されていないことが予想される。HPやメールによる情報発信を更に進めていく。

令和5年度 学校評価アンケート結果(保護者)



2 生徒による学校評価アンケート結果

No.	そう思う・ややそう思うの値は% 計(ポイント)はそう思う×2 + やや思うの値	R4			R5			比較
		そう 思う	やや 思う	計 (ポイント)	そう 思う	やや 思う	計 (ポイント)	増減 ポイント
1	自分は、楽しい学校生活が送れている	78	17	172	83	12	178	6
2	自分は、学習や生活で目標をもって学校生活が送れている	50	31	131	46	39	130	-1
3	自分は、学校の様子について、家庭でよく話をする	48	23	119	48	27	123	4
4	自分の学力は、少しずつでも向上している	24	38	87	33	40	105	18
5	自分は、本をよく読んでいる	16	24	56	12	17	41	-15
6	自分は、家庭でほぼ毎日勉強をしている	17	32	66	14	31	60	-5
7	自分は、あいさつがよくできている	49	38	137	45	40	129	-8
8	自分は、掃除を一生懸命がんばっている	59	29	147	76	10	161	15
9	自分は、朝ごはんを毎日食べている	70	19	159	43	45	131	-28
10	自分は、部活動に一生懸命取り組んでいる	74	18	166	65	23	153	-13
11	自分は、家庭への連絡や配布物をきちんとわたしている	40	36	116	30	46	106	-10
12	先生は、自分のことを理解してくれている	58	28	143	53	40	146	2
13	先生は、自分の悩みなどの相談に適切に対応してくれている	60	27	146	61	27	149	3
14	先生は、いじめなどのない楽しい学級づくりや仲間づくりに努めている	72	18	162	76	18	170	8
15	先生は、わかりやすい授業で教えてくれている	66	23	154	60	33	153	-1
16	先生は、自分の授業の成果を公平に評価してくれている	67	21	154	67	27	161	7
17	学校は、校内の環境美化や施設・設備の整備に積極的に取り組んでいる	61	30	152	54	37	146	-6
18	学校行事は、自分にとって、楽しくて、充実したものとなっている	70	20	160	72	22	166	6
19	学校は、いのちの大切さを考える学習や人権学習に力を入れている	72	21	165	60	31	152	-13
20	学校は、地震・津波・不審者など、危機に対応する取組ができている	58	30	146	54	33	141	-5
21	将来、勝浦に住んでみたいですか	19	56	94	23	57	103	9

◎よいと思われる点について

- No. 4 保護者のアンケート結果考察に同じ
- No. 8 全体的にはよく取り組んでいるが、個人差が激しく取り組めていない生徒がいることも事実である。同時に、汚さない散らかさない片付けるという指導にも力を入れていく。
- No. 14 いじめや差別のない楽しい集団づくりに取り組んでいる。人間関係が固定化されつつあり、お互が注意しにくい関係もあるが、より高みを目指し進んでいく集団に育てていく。

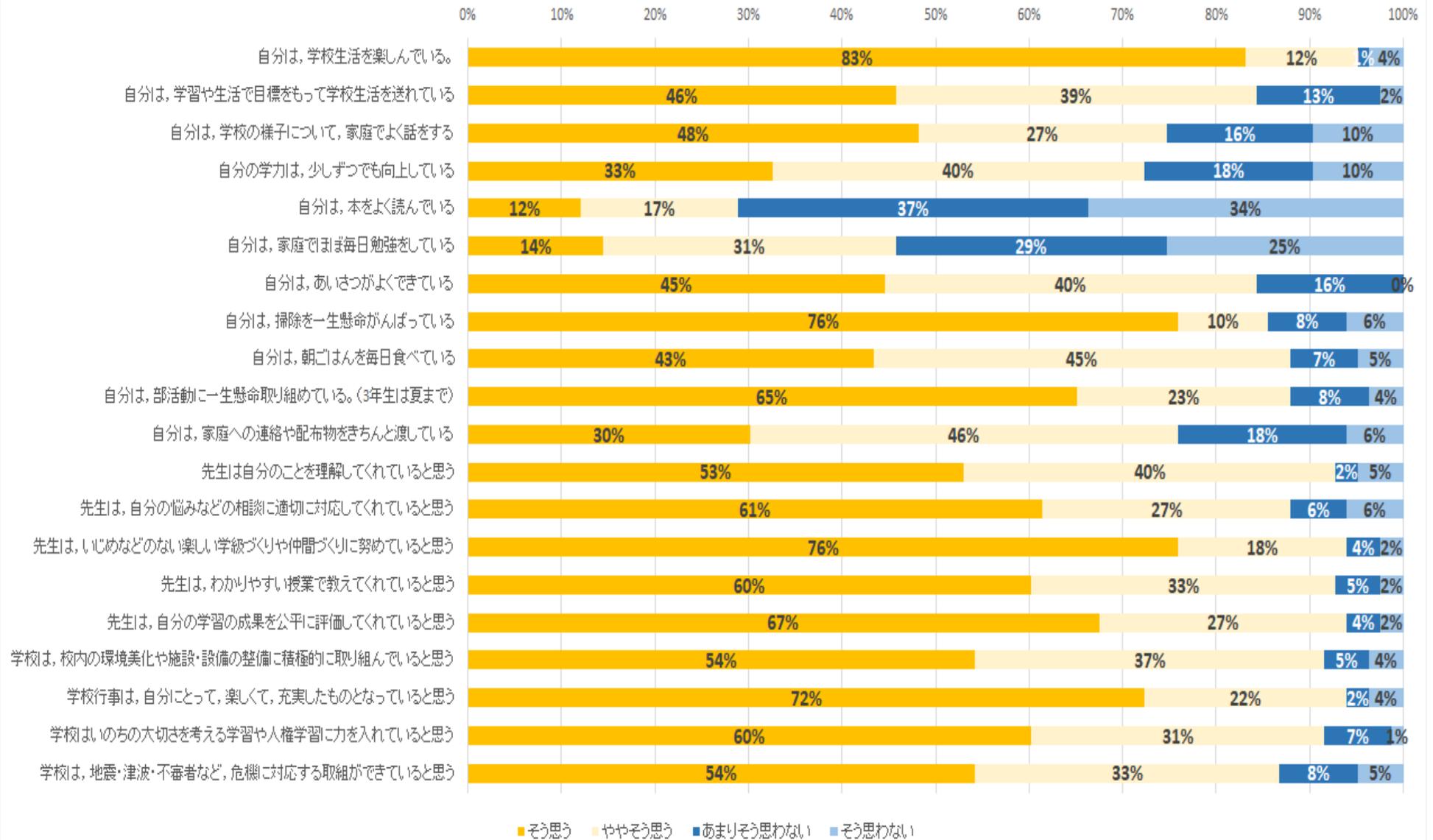
◎改善の余地がある点について

- No.5 昨年度同様、ポイントが減少している。学級文庫の充実や読書週間の設定など本にふれあう機会を増やし、読書が身近なものになるよう、更なる工夫改善が必要である。
- No. 9 保護者の意見と、かなりの乖離が見られる。学校では、主食主菜副菜をバランスよくと指導しているため、食べてはいるが十分ではないと考えややそう思うと答えたのではないか。
- No. 19 本年度学校のもっとも反省すべき点である。原因は昨年度人権の大会があり、本年度より取り組む時間も機会も多かったことが考えられる。来年度以降も、普段の活動すべてに人権尊重の視点を持って取り組み、人権意識の向上に努めていく。

◎将来、勝浦に住んでみたいですか(そう思う23%、ややそう思う57%)

そう思うの割合、全体的なポイントともに微増している。町の総合計画にも掲げられている目標でもあり、引き続きふるさと教育に力を入れ、郷土愛の育成に努めていく。

令和5年度 学校評価アンケート結果(生徒)



3 職員による学校評価アンケート結果

No.	そう思う・ややそう思うの値は% 計(ポイント)はそう思う×2 + やや思うの値	R4			R5			比較
		そう 思う	やや 思う	計 (ポイント)	そう 思う	やや 思う	計 (ポイント)	増減 ポイント
1	生徒は、学校を楽しんでいる	73	27	173	75	25	175	2
2	生徒は、目標をもって学校生活を送っている	27	53	107	31	69	131	25
3	生徒の学力は、少しずつではあるが向上している	29	71	129	31	69	131	3
4	生徒は適切に読書の時間がとれている	7	33	47	0	25	25	-22
5	生徒は、家庭でほぼ毎日勉強をしている	13	40	67	13	50	75	8
6	生徒は、あいさつがよくできている	80	20	180	81	19	181	1
7	生徒は、基本的な生活のきまりがきちんと身につけている	27	67	120	25	63	113	-8
8	教師(私)は、生徒のことを理解している	14	79	107	13	88	113	5
9	教師(私)は、生徒の生活や学習の態度について、注意や指導ができています	50	36	136	38	63	138	2
10	教師(私)は、生徒の悩みなどの相談に適切に応じています	43	43	129	20	73	113	-15
11	教師(私)は、いじめなどのない楽しい学級づくりや仲間づくりに努めています	67	33	167	57	43	157	-10
12	教師(私)は、わかりやすい授業に努めています	58	42	158	57	43	157	-1
13	教師(私)は、生徒の学習の成果を公平に評価しています	67	33	167	53	47	153	-13
14	教師(私)は、責任をもって校務分掌に取り組んでいます	80	20	180	75	25	175	-5
15	学校は、家庭への連絡や情報提供を積極的に行っています	73	27	173	69	31	169	-5
16	学校は、校内の環境美化や施設・設備の整備に積極的に取り組んでいます	60	40	160	50	50	150	-10
17	学校は、風通しの良い職場作りに努めています	73	13	160	75	25	175	15
18	学校行事は、生徒にとって、楽しくて、充実したものとなっている	73	20	167	75	25	175	8
19	学校は、いのちの大切さを考える学習や人権学習に力を入れています	67	27	160	19	56	94	-66
20	学校は、地震・津波・不審者など、危機に対応する取組ができています	47	33	127	19	63	100	-27

◎よいと思われる点について

- No. 2 日常会話や、日記などから読み取ることができる。今年は、特に部活動で顕著な成績を残すことができたが、勝つという目標をもち、意欲的に日々の活動に望むことができたことが要因の一つと考えられる。
- No. 17 若手教員が多く、職員とおし大変仲がよい。コミュニケーションもよくとれていると感じている。情報交換や指導対応相談以外にプライベートでも、更には教育議論等が活発になれば更により。
- No. 18 コロナ禍が明け、様々な行事や活動が再開されることで、活気ある学校生活が戻ってきたことが要因とみられる。これを機に縮小化されたものもあるが、過去において生徒が生き生きと活動できる教育活動の再開に努めていく。

◎改善の余地がある点について

- No. 4 生徒アンケートNo.5の結果考察に同じ。
- No. 19 生徒アンケートNo.19の結果考察に同じ。
- No. 20 定期的な避難訓練、常時の戸締まり施錠等不審者対策を実施している。避難訓練は学期に1回の定期訓練だけなので、そう思うよりややそう思うの割合が高くなった。実施時期や方法等の工夫改善が必要である。

令和5年度 学校評価アンケート結果(教職員)

